

「非可食性植物由来化学品製造プロセス技術開発 基本計画（案）」に対するパブリックコメント募集の結果について

平成 25 年 6 月 5 日

NEDO 電子・材料・ナノテクノロジー部

NEDO POST 3 において標記基本計画（案）に対するパブリックコメントの募集を行いました結果をご報告いたします。
みなさまからのご協力を頂き、ありがとうございました。

1. パブリックコメント募集期間

平成 25 年 4 月 8 日～平成 25 年 4 月 22 日

2. パブリックコメント投稿数＜有効のもの＞

計 2 件（以下、項目ごとに分類し記載しております）

3. パブリックコメントの内容とそれに対する考え方

ご意見の概要	ご意見に対する考え方	基本計画への反映
全体について		
[意見 1] 日本の資源の状況を考えれば、化石資源代替技術を保有する意義は大きく、その実用化に向けた取り組みは、国家プロジェクトとして実施すべきである。	[考え方と対応] プロジェクトの目的への賛同のご意見大変ありがとうございました。	[反映の有無と反映内容] 特になし。
[意見 2] バイオマスは石油に比べて精製に手間がかかり、大規模で展開するにも制約が多いなどから、これまで事業化されたものは少ない。これまでの同様の研究開発による成果を生かしたプロジェクトになることを期待する。	[考え方と対応] ご指摘の通り、コストや原料入手が実用化への課題の一つであり、本プロジェクトはその点を考慮し、原料から化学品までの一貫製造プロセスの開発を目標としております。	[反映の有無と反映内容] 特になし。
[意見 3] 将来の環境、そして日本の技術立国としての存在感のためにも本プロジェクトの推進は重要。	[考え方と対応] プロジェクトの推進への賛同のご意見大変ありがとうございました。	[反映の有無と反映内容] 特になし。

その他		
[意見 1]	[考え方と対応]	[反映の有無と反映内容]
バイオマス利用について、技術面以外での国の推進策と歩調を合わせてほしい。	国の取り組みについて、状況を把握しながらプロジェクトを推進したいと考えます。	特になし。

以上